

## 会 議 録

年 月 日	平成29年2月20日（月）		
開会時刻	午後2時00分	閉会時刻	午後3時20分
開催場所	条里南庁舎 会議室		
出席委員	二階堂 衛、加賀谷 長吉、今仲 和代、佐々木 雅子		
欠席委員	伊藤 孝俊		
その他出席者	教育総務部長 皆川 規和 教育指導部長 佐藤 宣延 教育総務部次長 高橋 功 文化財保護課長 高橋 輝幸 大森図書館上席副主幹 佐藤 輝明 教育指導課長 高橋 玲子 学校教育課長 高橋 純 学校教育課政策監 遠藤 美紀子 学校給食課課長代理 高橋 史子 （まちづくり推進部） 生涯学習課長 木村 雅美 スポーツ振興課長 東海林 宗徳		
会議書記	教育総務課課長代理 富山 直美 教育総務課主査 大塚 昭生		

### 付議案件

- 議案第2号 横手市立学校設置条例の一部を改正する条例に関する意見の申出について
- 議案第3号 平成29年度教育行政方針について
- 議案第4号 平成28年度横手市一般会計補正予算（第7号）に関する意見の申出について
- 議案第5号 平成29年度横手市一般会計予算に関する意見の申出について

### 議決・承認事項

- 議案第2号 横手市立学校設置条例の一部を改正する条例に関する意見の申出について
- 議案第3号 平成29年度教育行政方針について

- 議案第4号 平成28年度横手市一般会計補正予算（第7号）に関する  
意見の申出について
- 議案第5号 平成29年度横手市一般会計予算に関する意見の申出につ  
いて

### 《会議要旨》

二階堂委員長 本日も大変お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。  
ございます。

開催の前に、本日伊藤教育長が欠席となっておりますこと  
をご報告申し上げます。

それでは、ただ今より平成29年2月の定例教育委員会を  
開催いたします。

会議録署名委員は、3番 加賀谷委員と、1番 私二階堂  
でございます。参加はお集まりの部長、次長、課長、書記は  
教育総務課担当をお願いいたします。

それでは次第3の教育長報告をお願いいたします。

教育総務部長 教育長が所用により欠席しておりますので、代わりに私が  
報告いたします。

1ページをご覧ください。

1月24日、横手市議会1月臨時会がございました。

内容につきましては、既に新聞等でご承知のことかと思  
いますが、プレステージインターナショナル社への庁舎の貸出、  
具体的には条里南庁舎の美工室を貸出するというものでござ  
います。そのための改修関係の予算で、これについては来年  
度も必要な予算を計上する予定になっているようです。

次に、2ページをご覧くださいと思います。

1月23日から2月19日までの教育長の主な参加行事に  
ついて報告いたします。

今回は3月定例会に係る諸々の作業が主なものでありまし  
た。

1月23日、政策会議や定例教育委員会、市議会3月定例  
会に係る施政方針の検討会がありました。

1月24日、先ほど申し上げましたとおり、市議会1月臨  
時会がございました。

1月26日、30日、31日は、平成29年度の当初予算関係の市長査定や予算審議がございました。

1月30日には市議会に係る施政方針検討会もございました。

報告は以上です。

二階堂委員長 ありがとうございます。  
ただ今のご報告につきまして、何かご質問等ございましたらお願いいたします。

—なし—

二階堂委員長 ないようですので、議事に入らせていただきます。  
日程第1 議案第2号 横手市立学校設置条例の一部を改正する条例に関する意見の申出について説明をお願いいたします。

教育総務部次長 —資料に基づき説明する—

二階堂委員長 ただ今の説明につきまして、何かご質問ご意見等ございましたらお願いいたします。

—なし—

二階堂委員長 ないようですので、日程第1 議案第2号 横手市立学校設置条例の一部を改正する条例に関する意見の申出についてご承認いただけますでしょうか。

—異議なし—

二階堂委員長 ご異議ないようですので、日程第1 議案第2号承認とさせていただきます。

続きまして、日程第2 議案第3号 平成29年度教育行政方針について説明をお願いいたします。

教育総務部次長 —資料に基づき説明する—

二階堂委員長 ただ今の説明につきまして、何かご質問ご意見等ございま

したらお願いいたします。

今仲委員 4ページに、「総合テキスト よこてだいすき を配布し、学習教材として活用していきながら、横手を学ぶ郷土学を学習の中に位置づけ」とありますが、これは全学年の授業の中に教科として時間を設けて教室で学んだり、現場で学んだりするのでしょうか。

教育指導課長 横手を学ぶ郷土学ということで、新たな教科や学習活動を起こすということではなく、現在行われている総合的な学習の中で学んだり、社会科の学習の中で地域のことについて学んだり、国語の授業の中で、言葉を通して方言について学んだりというような活動において、このテキストを活用することで学習が深まったり広がったりすることが予想されます。それらの活動を横手を学ぶ郷土学という視点で見直して、子どもたちのふるさとを愛する気持ちを育てていきたいということで学校の方にもお願いしていきたいと考えております。

今仲委員 はい、わかりました。

二階堂委員長 ほかにございましたらお願いいたします。

佐々木委員 2ページから3ページにかけて言語活動の充実による学力向上について記載しておりますが、昨年よりもより具体的な文言になっております。

これは、子どもたちの理解力が低下しているからなのか、それとも、今以上に上を目指していくということのためなのかお聞かせ願いたいと思います。

教育指導課長 この言語活動の充実による学力向上推進事業に取り組み始めたのは平成21年度からです。こういった事業を通して、市内の全ての小中学校において言語活動の充実を進めてきたところ、子どもたちに付いてきている力と、今後もっともっと取り組んでいかなければならない課題といったものがより明確になってまいりました。

平成27年度からはより質の高いものにしていかなければならないということで、委員からご質問のあった後者のより高めていくためにどういった手立てを講じていかなければな

らないかということで、来年度取り組んでいくことについてこのような形にさせていただいたものです。

佐々木委員        はい、わかりました。

二階堂委員長      ほかにございましたらお願いいたします。

加賀谷委員        2点お伺いします。

5ページのY8に関連してですが、昨年のY8を聴いていて、一昨年の課題を見つけながらやっていたように感じてはありましたが、何か焦点がぼやけているような感じがいたしました。間口が広すぎるといいますか、もう少しピンポイントで問題点を見つけて、具体的にこうしようということが欠けていたのではないかなという感想を持ちました。

29年度にマナーアップを実践するとすれば、もっと具体的に内容を表現する方法がないのかなと思いました。

もう1点、11ページに「地域と学校を繋ぐコーディネーターを小学校へ配置し」とありますけれども、コーディネーターというのは具体的にどういう人で、どういう方向に持っていくものなのかを教えていただければと思います。

教育指導課長      1点目のY8についてお答えします。

昨年は、中学生が議員の立場から横手市の課題について考えて、その改善策ということで提案させていただきました。それぞれが考えたということもありまして、委員ご指摘のとおり、中学校ごとに様々な点が取り上げられておりました。そういったことで、間口が広がったなあという印象を持たれたのかもしれない。

その内容につきましては、その後自分たちで取り組めるものがないかということで話し合いました。そうして、増田中学校で提案したマナーアップについて、是非ほかの中学校でも、自分たちの学校であるいは中学校区で抱えている課題としてとらえて取り組みたいということになったものです。従いまして、マナーアップと書かれていますが、ある学校においては挨拶で、ある学校においてはSNSに関わる部分でというように具体的な活動が展開されるのではないかと期待しているところです。そして、自分たちの中学校区内の小学校にも呼びかけて広めて、さらには地域にも広めたいという

中学生の思いが話し合われておりました。

そういう思いをくみ取り実現に移すことで、中学生に達成感を味わわせ、自分たちでこの横手市をつくっていくという意識も育てるということが出来たらいいなという思いでおります。

委員のおっしゃることもわかりますので、来年度新しい委員で活動を考える際にはそのようなことも検討しながら取り組んでいきたいと思っております。

加賀谷委員 是非、期待しております。

学校教育課長 もう一点のコーディネーターについてお答えします。学校支援ボランティアと学校を繋ぐコーディネーターのことです。

学校支援ボランティアは、今年度名簿を更新して実数を出したところ、実際に活躍できる方の数がだいぶ減っておりました。学校のニーズとボランティアのパワーをうまく結び付けたいということで、横手北小学校にお願いしてモデル校として境町地区の民生児童委員の方1名に引き受けていただき熱心に活動していただいて、だいぶ実績が上がりました。

小中学校にアンケートをとりましたところ、わが校にも配置してほしいという学校が8校ありました。隠れたニーズを掘り起こすことに成功したと申し上げてよいのではと思っております。来年度も引き続き広げていければなと考えております。

加賀谷委員 はい、わかりました。

二階堂委員長 ほかにございますでしょうか。

佐々木委員 9ページの学校給食に関する減塩指導についてですが、児童生徒への働きかけもあり、保護者へも献立表を配布しているということですが、子どもたちや保護者から何か反応はあるもののでしょうか。

学校給食課課長代理 献立表に減塩メニューと作り方を記載しておりますが、それを見て作ったという声や、減塩と聞くと味が薄い印象がありますが、そういうことはなくおいしかったという

話を聞いています。

佐々木委員

減塩を習慣づけるのは大変長いスパンで取り組まなければならぬものだと思います。

先日、市の保健師さんから聞きましたが、脳卒中の発症年齢は合併前の市町村によって随分違うということでした。平均発症年齢が一番低いところで70歳、一番高い所で77歳と7年の差があります。これにはやはり市での取り組みも影響していると思われれます。個人で気を付けるのはもちろん大事ですが、給食センターのこの取り組みも長い目で見れば、大きな成果につながると思いますので大変良いことだと思ってお聞きしました。

二階堂委員長

はい、ありがとうございました。

ほかにございますでしょうか。

無ければ私から1点お伺いします。

12ページに図書館のレファレンス機能という文言が記載となっておりますが、なかなか耳慣れない表現かなと思っております。いろいろな文書の中に、年々英語まじりの表現が多くなってきているような気がするのですが、このレファレンス機能という言葉は図書館では一般的に使用されているのでしょうか。

大森図書館上席副主幹 レファレンスサービスという言葉は、図書館では一般的に使っております。図書館のしおりや利用案内等にも表記しております。

図書館には本を貸し出すという大きな業務がありますが、レファレンス機能というのは、調べ物のお手伝いという業務内容になっておりますので、そこを図書館ニュース等で広くお知らせをして、本を借りるだけでない図書館の利用方法をお示ししながら利用促進を図っているところです。

レファレンス機能という言葉が耳慣れない方もまだたくさんいらっしゃると思いますので、表記については今後カッコ書きをするなども必要かと思っておりますけれども、レファレンスという言葉はいろいろな場面で活字にしたりお耳に入れたりしているものです。

二階堂委員長

はい、承知いたしました。一般的に各図書館等々で表記し

てご案内するという時代になっているということですね。  
ほかにございますでしょうか。

—なし—

二階堂委員長      ないようですので、日程第2 議案第3号 平成29年度  
教育行政方針についてご承認いただけますでしょうか。

—異議なし—

二階堂委員長      ご異議ないようですので、日程第2 議案第3号承認とさ  
せていただきます。

続きまして、日程第3 議案第4号 平成28年度横手市  
一般会計補正予算（第7号）に関する意見の申出について説  
明をお願いいたします。

教育総務部次長      —資料に基づき説明する—

二階堂委員長      ただ今の説明につきまして、何かご質問ご意見等ございま  
したらお願いいたします。

—なし—

二階堂委員長      ないようですので、日程第3 議案第4号 平成28年度  
横手市一般会計補正予算（第7号）に関する意見の申出につ  
いてご承認いただけますでしょうか。

—異議なし—

二階堂委員長      ご異議ないようですので、日程第3 議案第4号承認とさ  
せていただきます。

続きまして、日程第4 議案第5号 平成29年度横手市  
一般会計予算に関する意見の申出について説明をお願いいた  
します。

教育総務部次長      —資料に基づき説明する—



二階堂委員長　ただ今の説明につきまして、何かご質問ご意見等ございましたらお願いいたします。

佐々木委員　事業番号38番からの学校給食費についてですが、それぞれの財源内訳のその他特財欄に数字が入っているのは徴収する給食費ということでしょうか。

学校給食課課長代理　はい、保護者の方から集める給食費を計上しております。

佐々木委員　関連してお伺いしますが、今年度給食費の徴収はどれくらいで推移しているか参考までに教えていただければと思います。

学校給食課課長代理　まだ今年度の数字は出ておりませんが、昨年度実績は現年度分が99.53%、滞納繰越分が18.56%でした。まだ納められていない親御さんに対しては、電話、手紙、訪問などをして、納入をお願いしております。

佐々木委員　はい、わかりました。  
大変なことだと思いますが、少しでも未納が減るように頑張ってください。

二階堂委員長　前々から、行政の方が遠方まで徴収に行ったりするなどして、いろいろ努力を重ねられていると聞いております。その結果が、表れてきているものと思います。  
ほかにございましたらお願いします。  
無ければ私からお伺いします。  
事業番号4番が減額になっているのはどういう内容でしょうか。

教育総務課主査　事業番号4番の減額分は7番に配当先が移ったもので、こちらが増額になっておりますので、実質的な額の変更はありません。

二階堂委員長　はい、そういうことですね。  
もう一つ、事業番号18番の横手を学ぶ郷土学創設事業が大きく減額になっておりますが、どういうことでしょうか。

文化財保護課長 今年度は、横手を学ぶ郷土学総合テキストを小中学生全員に、漫画後三年合戦を小学5年生以上全員に印刷配布するということでしたが、来年度は、総合テキストについては新小学1年生のみ、漫画後三年合戦については新小学5年生のみということで配布対象が大幅に減りましたので、減額になっております。

二階堂委員長 はい、了解いたしました。  
ほかにございますでしょうか。

—なし—

二階堂委員長 ないようですので、日程第4 議案第5号 平成29年度横手市一般会計予算に関する意見の申出についてご承認いただけますでしょうか。

—異議なし—

二階堂委員長 ご異議ないようですので、日程第4 議案第5号承認とさせていただきます。

《 議事終了 》

—各課長から事業報告等あり—

二階堂委員長 これをもちまして平成29年2月の定例教育委員会を終了いたします。